

## 祇園祭の物語を絵本に一学生による制作プロジェクト、 3年目の成果一

(No. ND2026-02)

[京都ノートルダム女子大学](#)（学長：酒井久美子、所在地：京都府京都市左京区）では祇園祭に関する学生の文化発信の取り組みとして、子ども向け絵本の制作プロジェクトを実施しており、今年で3年目を迎えます。本プロジェクトは当初、授業内での制作活動としてスタートしましたが、今年度は履修者に加え、聴講生や卒業生も参加し、学年・所属を超えたチームとして取り組んでいる点が特徴です。この2年の取り組みを生かし、卒業生の力も借りて「ノートルダムここにあり」の思いで制作に取り組んでいます。

今回は、長刀鉾、月鉾、白楽天山、橋弁慶山、鯉山を題材に、それぞれの由来や伝承をもとに子どもにも伝わりやすいストーリーとして絵本制作を進めています。中でも、「鯉が滝を登って龍になる」という故事に基づく鯉山、また、月鉾のように由来に関する内容に限られる題材をどのように絵本に仕上げるかが見どころです。完成した絵本は、国立国会図書館、京都府立図書館、各山鉾保存会などへ、約100部を無償で配布する予定です。

報道機関の皆様におかれましては、是非ともご取材いただきますようご案内します。制作過程や学生の取り組みの詳細については、取材にてご紹介可能です。



### 【本件のポイント】

① 祇園祭の山鉾を題材とした絵本制作プロジェクトで、本年度で3年目を迎え、これまでの取り組みの完結編となる予定です。

- ② 授業履修者のほか、聴講生や卒業生も参加し、学年・所属を超えたチームで制作しています。
- ③ 祇園祭を代表する長刀鉾・月鉾を含む 5 つの山鉾をとりあげ、伝承をもとに子どもにも伝わりやすいストーリーとして表現している点が特徴です。

## 【概要】

本取り組みでは、祇園祭に関する歴史的背景への理解を踏まえながら、子どもに伝わる表現との両立を意識して制作を行っています。教員が古典をもとに物語の方向性を整理し、学生が具体的な構成や表現を検討しながら制作を進めています。

内容：祇園祭の山鉾を題材とした子ども向け絵本制作

対象：主に小学校高学年（低学年でも読める工夫あり）

制作対象：長刀鉾／月鉾／白楽天山／橋弁慶山／鯉山

配布先（予定）：国立国会図書館、京都府立図書館、各山鉾保存会ほか

配布部数：約 100 部（予定）

本プロジェクトをきっかけに、学生は祇園祭に携わる保昌山保存会との交流を深め、ボランティア活動へと発展しています。

## 【学生からのコメント】

元となる物語は古典で書かれており、山鉾の物語としてどこを切り取るか読み解くことに苦労しましたが、教員のサポートを受けながら理解を深めてきました。

祇園祭が始まる 7 月までの完成を目指し、試行錯誤を重ねながら制作に取り組んでいます。

## 【京都ノートルダム女子大学について】

京都ノートルダム女子大学は、キリスト教カトリック精神に基づく女性教育を理念とし、「徳と知（Virtus et Scientia）」を兼ね備えた人材の育成を目的として 1961 年に創立されました。

倫理観に基づく行動力と高度な知識を備えた人間の育成を目指し、「尊ぶ・対話する・共感する・行動する」を指針とした教育を行っています。

## 【取材に関するお問い合わせ先】

京都ノートルダム女子大学 入試・広報課 沢井・松原

（入試・広報課）mail：[kikaku-koho@notredame.ac.jp](mailto:kikaku-koho@notredame.ac.jp) / 電話：075-706-2857